



中央農業高校 校長室だより 号外

－ 命はぐくむ学びの風景 －

神奈川県立中央農業高等学校 校長 岩崎秀太

農業クラブ関東大会で最優秀賞！ 全国大会出場決定！

8月26日（水）、栃木県総合文化センターで開催された**第77回関東地区学校農業クラブ連盟大会**に、本校生徒が神奈川県代表として出場しました。

本校からは、7月10日に開催された神奈川県学校農業クラブ連盟県大会において最優秀賞を受賞した、

プロジェクト発表Ⅲ類「あなたとぎゅっと ～牛の社会動物としての可能性を求めて～」に取り組む、畜産科学科3年 佐々木海心さん、船澤咲希さん、君山柚希さんほか7名と、

意見発表Ⅲ類「不登校の私が見つけた食と農業の力」の農業総合科3年 奥田直樹さんが出場しました。

そして、関東地区各都県の代表が集う大舞台で、**プロジェクト発表Ⅲ類が見事「最優秀賞」を受賞**しました。この結果、10月に開催される**日本学校農業クラブ全国大会への出場**が決定しました！

県大会を勝ち抜き、さらに関東大会でも最優秀賞という素晴らしい結果を収めたことは、これまでの研究活動と発表練習の積み重ねの成果です。発表内容の検討はもちろん、スライドの確認や発表練習など、大会直前まで何度もチェックを重ね、本番に向けて準備を続けてきました。その努力が全国大会への切符につながりました。



一方、**意見発表Ⅲ類に出場した農業総合科3年 奥田直樹さんは優秀賞を受賞**しました。惜しくも全国大会出場には届きませんでしたが、自らの経験と、中央農業高校で農業を学ぶ中で感じたことを自分の言葉で堂々と発表し、関東大会で優秀賞を受賞したことは大変立派な成果です。

奥田さんも、本日の大会まで何度も発表練習を重ね、より思いが伝わる発表を目指して努力してきました。結果だけではなく、県大会から関東大会まで挑戦を続けたその経験そのものが、今後の大きな財産になると思います。

そして、全国大会への出場を決めた佐々木海心さん、船澤咲希さん、君山柚希さんほか7名のプロジェクト発表メンバーには、ここで満足することなく、さらに研究内容と発表に磨きをかけてほしいと思います。

次はいよいよ全国の舞台です。

中央農業高校、神奈川県、そして関東地区の代表として、これまで取り組んできた研究の成果を全国の皆さんに堂々と伝えてください。



関東大会最優秀賞、本当におめでとう！そして、全国大会でも頑張れ、中農生！



「命はぐくむ」の理念のもと、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。
神奈川県立中央農業高等学校